7 月号 2011 年 7 月 5 日(毎週火曜日発行) 増刊 AJU 通巻 10066 号 第三種郵便物認可 AJU コスモス



一人とちゃんと向き合う

にんていとくていひ え い りかつどうほうじん 認定特定非営利活動法人 編集・発行

〒471-0834 豊田市 寿 町 2-14-1

Tel 0565-27-2508 Fax 0565-27-3661

障がい者地域生活支援(ディ) しゅうろういこうしえんじぎょう http://homepage3.nifty.com/cosmos-toyota/

就労移行支援事業(ジ

6月20日から 2週間、三好養護学校高等部三年生の高田康平さん、梶原 航 さん、中山拓弥さんの***** a人が実習に来てくださいました。活動に、レクに、先輩たちに教わりながら、新しい環境で自分。 を磨きました。



AJU コスモス 7 月号 2011 年 7 月 5 日(毎週火曜日発行) 増刊 AJU 通巻 10066 号 第三種郵便物認可

がつにち 5月11日 こぶちのぶやす 古淵信泰さん たんじょうびかい 誕生日会







5月23日-28日

デイでは日中活動を、ジョブでは就労を目指している りょうしゃ しゅうしょくじゅんび ようす けんしゅう 利用者の就職準備の様子を研修していただきました。

6月16日

ハローワーク豊田様 講話

みどりがおかコスモスの全利用者を対象に、この地域の求人とない。 しょうきょう しょうきょう しょうきょう しょうきょう しょうきょう しょうきょう しょうきょう しょうきょう しゅん かくかく かく しゅん でんかん 働くのに身につけておくと役に立つことなど、わかりやすくお話をいただきました。





6月17日

スタッフ研修

社会福祉法人無門福祉会「青い空」施設長・ をかたゆきひこし 阪田征彦氏から、障害者福祉制度の流れ、 にようがいしゃ けんりょうごしまんの基本などお話をい ただきました。

AJU コスモス 7 月号 2011 年 7 月 5 日(毎週火曜日発行) 増刊 AJU 通巻 10066 号 第三種郵便物認可

ただった。こぶち んだいじょうびかい にち いしはら コーティング様へ見学 5月11日:古淵さん誕生日会(2P) 13日:石原コーティング様へ見学

あらく がつはつか がつついたち みょしょうごがっこうこうとうぶ ねん たかだ かじはら なかやま じっしゅう ひょうし 6月20 日-7月1 日:三好養護学校高等部3年、高田さん、梶原さん、中山さん実習(表紙)

でである。 では、 さま けんがく 9 日:陽だまり様へ見学

行き、 がついつか 5月5日:サンタ村様へ見学 9日:陽にみりはハ元子 かぶしきがいしゃきま けんがく にち しゅうろうい こうしえんじぎょうけんがくせつめいかい ほごしゃ む 報う 3 6月9日・28日:トヨタループ 7 株式会社様へ見学 13日:就 労移行支援事業見学説明会(保護者向け) きょ こうり ハコン 10日・全暇活動・ボウリング

ていでいしーさまけんしゅうう けい がつ にち にち みゃぎ けんそうだんし えん はけん こにし がつ にち にち て DC様研修受入れ:5月23日-27日(2P) 宮城県相談支援サポート派遣(小西):5月23日-28日

サービス検討会議(川合):5月9日・6月6日 スタッフ会議:5月16日・6月20日

しゅうろうし えんぶかい かわい こにし がつ にち がつついたち にち とょたし がつ にち がつはつか し就 労支援部会(川合,小西):5月18日,6月1日,15日(豊田市)、5月16日,6月20日(みよし市)

はったうしょうがいしゃしえんしどうしゃれんらくかいぎ こにし がつ にち がつ にち 発達障害者支援指導者連絡会議(小西):5月17日,6月29日

とょたそーしゃるカーカーけんきゅうかい こにし ながの くまい すぎうら がつ にち豊田 S W 研究会(小西,長野,熊井,杉浦):5月19日

ジョブコーチ研修(長野):ご協力・障がい者就労・生活支援センター様:5月19日,31日,6月28日 スタッフ研修:ご協力・無門福祉会阪田様:6月17日(2P) 自立支援協議会へ宮城の報告(小西):6月23日 へいせい ねんどりじかい がつついたち りんじりじかい がつ にち 平成22年度理事会:6月1日 臨時理事会:6月11日 へいせい ねんどかんさ がつ にち 平成22年度監査:5月28日

へいせい ねんどつうじょうそうかい がつ にち 平成22年度诵常総会:6月11日(このページ)

運搬・移送用車両として、ワゴンRの配分を

いただきました。大切に役立たせていただき

ます 寄贈品の 「ありがとうございま まし

た



6月11日:平成22年度通常総会

22年度の報告、23年度の計画、予算等

審議を受け承認されました。

single めいさま ぼうちょう めいいさま 来賓3名様、傍聴5名様

豊田中央ライオンズクラブ様

書籍棚・冷蔵庫

折りたたみ 机2脚







がつ にちげんざい ごうけい めいきま 6月30日現在 合計76名様 平成23年度ご入会いただいた賛助会員の皆様

ともあきまま てらい とおるさま いのうえ は か さま いのまた しげ きさま いちかわ きちょきま いちかわ ま は こ さま ま がわ まさるさま 知明様、寺井 徹様、井上 由香様、猪俣 茂樹様、市川 幸代様、市川 真弓子様、小川 勝様、 としてきまいちかわ さま すぎもと ただおさま のば たかおさま もりた ひろしさま ひだか 敏子様、市川 たかみ様、杉本 忠雄様、野場 孝夫様、森田 啓至様、日高 まきゅきま たけうち とおるさま もとむら かつゅきま もろはし ここさま のぐち まさこさま やまもと ようこさま 正実様、竹内 徹様、本村 勝己様、諸橋トミ子様、野口 雅子様、山本 葉子様、 たけはら てつじ きま しゅっさ てるおさま さとう まさえさま すいげんきょうしつさま ひらの ょうこさま かわにし まさあきさま かわすみ まことさま 竹原 哲次様、湯浅 照男様、佐藤 正江様、水源教室様、平野 陽子様、河西 正昭様、川澄 真功様、 たけうち りょう じ さま たかはし さま みつおか すみょさま エス エム さま いのまた ひろあきさま そとにし こ さま つ げ み わ こ さま 竹内 良治様、高橋 ちづみ様、光岡 澄代様、S.M.様、猪俣 廣明様、外西 さえ子様、柘植 三和子様、 ィーェー さま いながき ただしさま いのまた ひさこさま いながき み き おさま たなか みつあきさま こぶち たかやすさま まえだ よしあきさま E.A.様、稲垣 正様、猪俣 寿子様、稲垣 三喜男様、田中 光昭様、古淵 高泰様、前田 嘉明様、 まかびろきま かとう けいこきま しみず ひきこきま 孝浩様、加藤 啓子様、清水 久子様

百

(発行所)

いただいたご支援

ありがとうございました。

きぞうひん き ふ きん がつ にちげんざい 寄贈品・寄付金 6月30日現在

*アルミ缶多数: (売却益 5月=42,709円:520kg 6月=35,439円:450kg)

大豊工業株式会社様、日本ガスケット株式会社様、西村クリーニング店様、たち商店様、青雲寮様、かぶしきがいしゃ かぶしきがいしゃ ない かぶしきがいしゃ ない かぶしきがいしゃ ない かぶしきがいしゃ はんきんさま とよた かぶしきがいしゃ 大きの かぶしきがいしゃ はんきんさま とまた かぶしきがいしゃ はんきんさ ケー・シップ線ケ丘事業所様、株式会社 寿 自動車板金様、豊田ガーデン株式会社様、かぶしきがいしゃ さま み どり とょたさま とょた ひまん とまたしがてんさま 株式会社 トラストスタッフ様、水土里ネット豊田様、サークルK豊田美里店様・豊田志賀店様、 やまのててんきま かぶしきがいしゃ でうるんきま まつがぜきままつず しきま

クリーニングベル様、ミニストップ山ノ手店様、株式会社みどり造園様、ホテル松風様、松寿司様、とまた。 かぶしきがいしゃきま ゆうげんがいしゃ こうぎょうさま ゼロ さま とよおかしょうじかぶしきさま 豊田スイミングスクール株式会社様、有限会社エイコウ工業様、ZEROモーター様、豊岡商事(物様、ビジネスホテル豊田ビラージ様、株式会社サンワ豊田物流センター様、ほかたくさんの方々から

きゃうひん けいじょうようしゃ じ もょ う び ひ ん •寄贈品:軽乗用車・事務用備品 (3Pにて、紹介)・CDプレーヤー:匿名希望様



ボランティアさん紹介

お忙しい中、ありがとうございました





へんしゅうせきにんしゃ れんらくさき編集責任者・連絡先

記定特定非営利活動法人 **コスモスとよた** 原 がい者支援施設

みどりがおかコスモス 川合 信吾

〒471-0838 豊田市緑ヶ丘7-61 Tel 0565-74-0023 Fax 0565-74-0027 Mail midori0023@nifty.com



今はほとんどの人が携帯電話やデジカメを持っています。その機器には技術の発達で、動画も撮影できる機能が一体化されています。一億総カメラマンと言っても良いかと思います。先のかけにはなだいしなが、マスコミに乗らない惨状がYouTubeを代表とするインターネット動画投稿サイトに数え切れないほどアップロードされています。走る車や逃げ惑う人たちを容赦なく飲み込む津波。千年に一度の大災害と言われることもうなずけます。だったら、千年に一度の復興支援が必要です。

きっと、相談支援の方たちは日々の相談とその整理に、人手が追いつかないだろう。相談する側も受ける側も被災者、そんな混乱へも、こちらではただ想像するしかなく、もどかしさを感じているとき、応援の要請がありました。微力ながら、少しでもお役に立てるならとの一同の思いを小西に託し、5月の下旬、宮城県の現地へ飛んでもらいました。「…小高い丘の木立、そこまでは普通の景色でした。その木立を抜けたとたん、見渡す限り、どこまでも続いている津波の爪痕とガレキの山。自を覆うしかなかったです。…悲惨です」との報告を受けました。

国を挙げて、東日本の復興に取り組むべき今、国の舵取りをしている方たちとマスコ ミは、現地の方たちのご苦労を分かっているのかと思えてきます。_____ ********